

神戸常盤大学 教育学部 こども教育学科 カリキュラムマップ 保育・幼児教育コース

カリキュラム概念図 (カリキュラムポリシー)

専門発展分野

「専門知識と技能を深く修得することを一層深める」
「実践の場において自ら課題を見いだし研究することにより、
保育や教育の質を高める態度を育む」

専門分野

「専門知識と技能を深く修得」
「理論と実践を統合し、社会の要請に応えることのできる教育
力を身につける」

専門基礎分野

「専門知識と技能を深く修得する」ための導入
「理論と実践を統合」することを促すための導入

基盤教育分野

「豊かな人間性と高い倫理観」を育む

学びの深化

こども教育学科教育理念 豊かな人間性と理論に裏付けされた実践的な教育力をもち、新しい時代や社会に対応できる質の高い保育士・教員を養成する。

	1年		2年		3年		4年	
	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
専門研究					基礎研究 I ★ 保育実践研究 I	基礎研究 II ★ 保育実践研究 I	専門研究 I ★ 保育実践研究 II	専門研究 II ★ 教職実践演習(幼・小・中) 保育実践演習 保育実践研究 II
専門発展理論・実践				カウンセリングの技法*	子どもと絵本 I 保育・教育多職種連携論*	海外研修* 子どもと絵本 II リトミック I * 子どもの障害と医療* 子どもの歯と健康*	音楽IV * リトミック II * 保育・教育と医療* 多文化理解教育論* 生き物と自然の力*	海外研修* 防災教育実践* あそびのリスクマネジメント*
専門実習					教育実習指導（幼稚園） 保育実習 I （保育所） 保育実習指導 I	教育実習（幼稚園） 保育実習 I （社会福祉施設） 保育実習 II 保育実習指導 II	インターンシップ B 保育実習 III 保育実習指導 III 保育実習 II 保育実習指導 II	インターンシップ B
保育・教育の専門的事項			野外生物学実習 子どもと造形表現▲	野外生物学実習 子どもと身体表現▲ 子どもと言葉▲	サイエンス・コミュニケーション 子どもと音楽表現▲	サイエンス・コミュニケーション 子どもと健康▲		子どもと環境▲ 子どもと人間関係▲
保育・教育の内容と方法		保育内容総論	障害児の理解と支援 I 乳児保育 I 保育内容（環境）▲ 保育内容（言葉）▲ 保育内容（健康）▲	障害児の理解と支援 II 乳児保育 II 社会的養護 II 保育内容（音楽表現）▲ 保育内容（造形表現）▲ 保育内容（人間関係）▲ 保育・教育課程論	教育方法・情報通信技術活用論★ 特別支援教育 保育指導法			
子どもの生活と保護者への支援			幼児理解		教育相談	子ども家庭支援論	子育て支援	
子どもの心と体の理解		教育心理学★	子どもの保健	子どもの理解と援助 子どもの健康と安全	発達心理学 保育の心理学 子どもの食と栄養 I	子ども家庭支援の心理学 子どもの食と栄養 II		
保育・教育の理論		子ども家庭福祉 保育者論	社会的養護 I 教育の思想と歴史	教育行政学				
基礎研究	保育・教育実践演習 I ★	保育・教育実践演習 I ★	保育・教育実践演習 II ★	保育・教育実践演習 II ★				
基礎技能	体育 図画工作 I 音楽 I	図画工作 II 音楽 II	音楽 III					
基礎理論	社会福祉★ 保育原理★	教育原理★						
創造実践科目群								
人間探究科目群	日本国憲法 英語コミュニケーション I 健康スポーツ科学 I 情報基礎	英語コミュニケーション II 健康スポーツ科学 III 情報メディア演習			基盤教育分野のカリキュラム表を参照 (卒業必修科目と免許・資格必修科目のみを表示)			
学びの始め科目群	まなぶる▶ときわびと I ★	まなぶる▶ときわびと II ★						

*卒業必修 *より6単位以上選択必修 ▲より10単位以上選択必修

ディプロマ
ポリシー

や出実践の場
の質を高めること
でより課題を見
る

応え社会の
理論と実践の
力を統合して
合

こどもの心身の発達を支えるための専門知識と技能

こどもに必要な
理観を育む
かなる人間性わ

神戸常盤大学 教育学部 こども教育学科 カリキュラムマップ 義務教育コース

カリキュラム概念図 (カリキュラムポリシー)

専門発展分野

「専門知識と技能を深く修得することを一層深める」
「実践の場において自ら課題を見いだし研究することにより、
保育や教育の質を高める態度を育む」

専門分野

「専門知識と技能を深く修得」
「理論と実践を統合し、社会の要請に応えることのできる教育
力を身につける」

専門基礎分野

「専門知識と技能を深く修得する」ための導入
「理論と実践を統合」することを促すための導入

基盤教育分野

「豊かな人間性と高い倫理観」を育む

学びの深化

こども教育学科教育理念 豊かな人間性と理論に裏付けされた実践的な教育力をもち、新しい時代や社会に対応できる質の高い保育士・教員を養成する。

	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門研究					基礎研究 I ★	基礎研究 II ★	専門研究 I ★	専門研究 II ★ 教職実践演習(幼・小・中)
専門発展理論・実践					学校図書館メディアの構成* 学校経営と学校図書館* 教科指導法特論 I * 海外研修*	教科指導法特論 II * 音楽IV * 保育・教育と医療* 多文化理解教育論* 生き物と自然の力*	情報メディアの活用* 読書と豊かな人間性* 学習指導と学校図書館* 教科指導法特論 III * 海外研修*	
専門実習					保育・教育多職種連携論*	子どもの障害と医療* 子どもの歯と健康*	インターンシップ B 介護等体験	防災教育実践* あそびのリスクマネジメント*
教科の指導法					教科指導法（中学理科）I ▲ 教科指導法（小中学理科）▲	教科指導法（中学理科）II ▲ 教科指導法（外国語）▲ 教科指導法（体育）▲ 教科指導法（家庭）▲ 教科指導法（算数）▲ 教科指導法（社会）▲ 教科指導法（国語）▲	教科指導法（中学理科）III ▲	
保育・教育の専門的事項					地学概論▲ 野外生物学実習▲ 生物學概論▲ 小学校英語▲ 生活▲ 算数▲	野外生物学実習▲ 理科実験 I (物理学・地学)▲ 家庭▲ 理科概論▲ 社会▲ 国語▲	理科実験 II (化学・生物学)▲ 理科実験指導法▲ サイエンス・コミュニケーション▲ 小学校図画工作▲	地球と環境▲ 生物と環境▲ 生活と化学▲ 生活と物理▲ 小学校音楽▲
保育・教育の内容と方法					特別活動の指導法	総合的な学習の時間の指導法 教育方法・情報通信技術活用論★ 特別支援教育 教育課程総論	道徳教育の理論と実践	
子どもの生活と保護者への支援						生徒・進路指導論 教育相談		
子どもの心と体の理解			教育心理学★					
保育・教育の理論					教育の思想と歴史 教職論	教育行政学		
基礎研究	保育・教育実践演習 I ★	保育・教育実践演習 I ★	保育・教育実践演習 II ★	保育・教育実践演習 II ★				
基礎実習					インターンシップ A	インターンシップ A		
基礎技能	体育 図画工作 I 音楽 I		図画工作 II 音楽 II					
基礎理論	社会福祉★ 保育原理★		教育原理★					
創造実践科目群								
人間探求科目群	日本国憲法 英語コミュニケーション I 健康スポーツ科学 I 情報基礎		英語コミュニケーション II 健康スポーツ科学 III 情報メディア演習		基礎教育分野のカリキュラム表を参照 (卒業必修科目と免許・資格必修科目のみを表示)			
学びの始め科目群	まなぶる▶ときわびと I ★	まなぶる▶ときわびと II ★						

★卒業必修 *より6単位以上選択必修 ▲より30単位以上選択必修

ディプロマ
ポリシー

保見実践の場において自ら課題を
高めることにより、
教育や研究する質を高める態度

の講義で、
論理的で、
実践的で、
社会に貢献する
教育力と要領

こどもの心身の発達を支えるための専門知識と技能

な携ふるも
性者と
高い倫理
觀かに
保育・教育